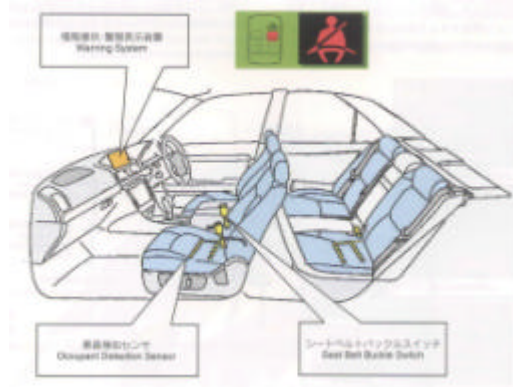


## シートベルト非着用警報 (警告音)

シートベルト非着用時の致死率は、着用時の約2.5倍

米国においては、運転席について警告音の義務付け

平成15年度中を目途に基準化(公布)を行う(助手席の警告は継続検討)



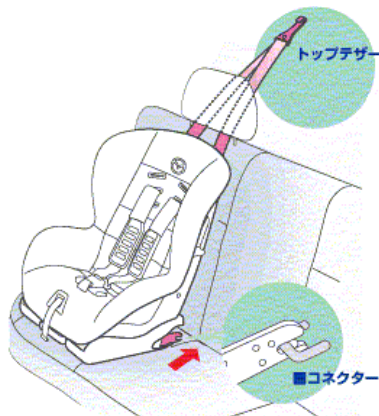
(検討継続)

## 固定機能付きチャイルドシート (ISOFIX CRS)

チャイルドシートが機能するには確実に装着することが必要だが、ミスユースの実態が多い

平成15年6月に国連ECE WP29においてECE規則が成立

平成16年度中を目途に基準化(公布)を行う

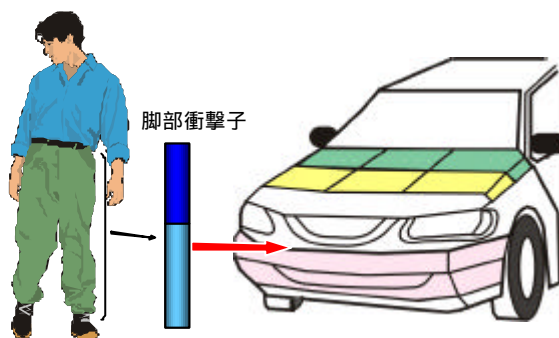


## 歩行者脚部傷害軽減ボディ

歩行者の重傷者の傷害部位は、脚部が最も多い

平成17年内を目途に世界統一基準（gtr）を策定するべく、国連ECE WP29のもとに設置されたgtr作成WG（日本が議長国）において作業が進められているところ。

- ・この義務付けにより、464人の重傷者数を低減することが出来ると推定
- ・国連ECE WP29でのgtr策定作業を踏まえ、基準化を行う



## フロントアンダーランププロテクタ (FUP)

・正面衝突事故のうち、大型トラックと衝突した乗用車の乗員は、致死率が最も高い

・欧州においては、平成15年から法規化

- ・この義務付けにより、43人の死者数を低減することが出来ると推定
- ・平成16年度中を目途に基準化（公布）を行う

